

まちじゅう図書館事業実施市町一覧表(課題整理)

市町名	下田市(案)	愛知県 四日市市	長野県 小布施町	山口県 山口市	愛知県 豊橋市	香川県 琴平町	富山県 南砺市	岐阜県 飛騨市	島根県 海士町
名称	まちじゅう図書館	まちじゅうこども図書館	まちじゅう図書館	まちじゅう図書館	まちじゅう図書館	ことひら まちじゅう図書館	まちなかライブラリー	ぐるっと町ごと絵本館	海士町 島まるごと図書館
目的・趣旨	・市民が地域差なくまちじゅうで本に触れられる環境をつくる。 ・子どもが身近な場所で容易に本に触れ合うことができる環境をつくる。	子どもが自然に本に触れられる環境をつくる	訪れた人が自由に本を手に取り、館長との会話を楽しみ、交流を深める	新たな発見や学びの場を創出する	本を通じた市民とスタッフ、市民同士の交流を楽しむ	訪れた観光客や外国の方々など誰もが本を仲立ちに知ることを楽しみ、人と人が交流し、文化や歴史の継承ができる居場所をつくる	商店街のコミュニケーション。にぎわい創出の一助	絵本に触れる場を提供することで、まちづくりの一環として人の交流の活性化を図る	読書活動の推進として島まるごと図書館構想による
対象施設	店舗等	店舗等 (主に郵便局)	店舗等	店舗等	店舗等	店舗等	店舗等	店舗等	既存の公共施設
目標／実績軒数	30軒(R8まで)／0軒	／115軒	100軒／15軒	／16軒	／10軒	／18軒	／15軒(参加)	／68軒(参加)	28軒(学校を含む。全て分館扱い。)
「イベント名等」	(案)まちじゅう文化祭	—	(まちとしょテラソ)	サテライト ライブラリー	—	まちじゅうが図書館になるプロジェクト	「まちなか文化祭」	「思い出の絵本展」	—
蔵書の貸出	有	有(実質は提供)	無	有	無	無	—	—	有
貸出冊数(上限)	50冊/月+(寄贈本)	27冊/1軒	—	50~60冊	—	—	おすすめ本1冊	4~5冊	(全体:1,200冊)
貸出期間	1ヶ月	半年に1回点検	—	2カ月でローテーション	—	—	—	—	—
入替作業	図書館職員	館長	館長	図書館職員	館長	館長 実行委員	—	—	図書館職員
寄贈本の扱い	貸出本と同様	貸出本と同様	—	貸出本と同様	—	—	—	—	貸出本と同様
貸出本の選定	図書館職員 館長	館長	館長	図書館職員	館長	館長 実行委員	—	—	図書館職員
店舗外への貸出許可(持ち帰り)	有(寄贈本のみ) ※ 要検討	原則:無 (各店舗による)	各店舗による (貸出ノート等での管理)	無	各店舗による	各店舗による	—	—	有 (貸出用紙へ利用者本人が記入)
貸出本(寄贈本)の紛失への対応	店舗側と協議	各店舗で対応	各店舗で対応	店舗側と協議	各店舗で対応	各店舗で対応	—	—	蔵書点検時に、不明本についてコミュニティチャンネルにて周知。 (R2年度不明本は100冊程度。)
貸出本(寄贈本)の破損・汚れ等への対応	店舗側と協議	各店舗で対応	各店舗で対応	店舗側と協議	各店舗で対応	各店舗で対応	—	—	—
予算措置	フラッグ代、消耗品 (200千円)	図書購入費(100千円) (補充用・消耗品費)	—	図書購入費(400千円) イベント用等消耗品(100千円)	H30年度に事業開始準備の委託費1,200千円 以後は無し	寄付・募金	—	—	—
利用状況	—	—	—	最多 200人/月 最少 10人/月 程度	—	—	—	—	—
要望・トラブル(館長)	—	店舗廃止の増加	—	—	店舗廃止の増加	特に無し	—	—	—
要望・トラブル(利用者)	—	特に無し	—	時々貸出の問い合わせがあるが、お断りしている	特に無し	特に無し	—	—	—
実施期間	年間	年間	年間	年間	年間	年間	1月(10/1~31)	1月(7/20~8/25)	年間
エリア	市内全域	市内全域	町内全域	市内全域	市街地	町内	商店街	商店街	島全体
対象の本	店主等のセレクト	店主等のセレクト	店主等のセレクト	図書館でセレクト	店主等のセレクト	店主等のセレクト	店主おすすめの1冊	絵本	司書中心
フラッグ	○認定マーク	○	○	○ ロゴマーク	○	○ ロゴマーク	—	—	—
マップ	○(作成予定)	○	○	○	○	○	パンフレット	パンフレット	○
イベント等	(案)おすすめの1冊展  (移動図書館車導入検討)	—	—	ワークショップ・セミナー	アーティストトークショー 本棚アートプロジェクト 「本のある生活」写真展	初笑い! 語りとおはなし	スタンプラリー	昔がたりの会 スタンプラリー	—